

国際機関名 (英語略称)	カリブ共同体(カリコム)		
英文名称	Caribbean Community (CARICOM)		
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】外務省中南米局カリブ室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地:ガイアナ			
活動目的等:カリブ共同体(カリコム)の設立目的である、調和とバランスのとれた発展を促進するための加盟国間の経済及び貿易関係の調整と法制度の強化、持続的発展と経済統合の継続及びそれら利益の公平な配分、共通のサービスや事業の効果的実施等の機能的協力等を実施していく上で必要な調整を行う。			
【当該国際機関の財政(2017年)】(千米ドル) 出典:			
	総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)	
分担金・義務的拠出金		非公表	非公表
任意拠出金		非公表	非公表
会計年度:暦年(1月～12月末)			
会計検査機関名: BDO Chartered Accountants (構成員の出身国: N/A)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】 出典:			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	日本	34	100
2位			
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】 出典:			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: N/A			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 日・カリコム友好協力拠出金, 外務省			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月末時点)】			
邦人職員数	0人【注】	当該機関全体の職員数	310人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	0.3%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分: 2016年～2018年)			
・マルチ会合 2016年第5回日・カリコム外相会合, 2017年第18回日・カリコム事務レベル協議, 2017年カリコム外相会合への域外国としての我が国政務レベルの出席, 2018年第6回日・カリコム外相会合。			
・要人往来 2016年以降, 我が方からのべ16人の政務及び訪問団がカリコム諸国を訪問。カリコム諸国からは, セントビンセント首相やセントクリストファー・ネイヴィス外相, カリコム事務局長, カリブ諸国連合(ACS)事務局長を含むのべ16人の首脳・閣僚級が訪日。			
【備考】			
【注】カリコム事務局の正式職員に邦人職員はいないが, カリコム地域開発JICA専門家が派遣されている。			